

2016年3月29日

各位

すみだ水族館

すみだ水族館×アクアデザインアmano(ADA) 『BEAUTY OF NATURE 自然は美しい。観る、学ぶ、創る。』 天野 尚が残したネイチャーアクアリウムと生態風景写真から学ぶ

『すみだ水族館』(所在地:東京都墨田区、館長:山内 将生)は、2016年3月31日(木)から2016年5月31日(火)までの期間中、『すみだ水族館』の展示ゾーン「水のきらめき～自然水景～」を始めとするネイチャーアクアリウムを手掛けた水景クリエイターであり、膨大な自然の情報を平面に凝縮した生態風景写真で世界的に評価された写真家でもあった天野 尚(たかし)氏が、生前に残した作品群を通じて、あらためて自然の美しさと掛け替えのない大切さを伝える企画展「BEAUTY OF NATURE 自然は美しい。観る、学ぶ、創る。」を開催しますのでお知らせします。

「ネイチャーアクアリウムという言葉には二つの意味が込められています。一つは、自然の美しさを表現するという意味。そしてもう一つは、自然の生態系を再現するという意味です。」(天野 尚)

この言葉が示すとおり、天野 尚氏が確立した「ネイチャーアクアリウム」は、「自然から学び、自然を創る。」というコンセプトのもと、膨大な数の生態風景写真の撮影を通して蓄積した自然に関する無数のイメージをもとに、生き物が調和した生態系と自然の美しさを表現する手法です。

本イベントでは、6階のイベントスペースに、幅4.8m×奥行き9.6mの特設展示ブース「観る。学ぶ。」BOXを新設し、ネイチャーアクアリウム創造の原点ともいえるアマゾンの自然風景を撮影した13点の写真作品を展示します。展示する写真の多くは、最新のデジタルカメラの描写力を凌駕する超大判フィルムによって撮影されており、美しい自然風景の表情を隅々まで鮮明に描写しています。

このイベントを通じて、天野 尚氏が日本の水族館では唯一すみだ水族館だけに残したネイチャーアクアリウム「水のきらめき～自然水景～」や、その創作の原点ともいえる生態風景写真へ込めたメッセージを感じとってください。



水のきらめき～自然水景～



アマゾンの生態風景写真

<本件に関するお問い合わせ先>
すみだ水族館 広報チーム/恵土・近藤・守下
■TEL: 03-5619-1284 ■MAIL: press-sumida@orix-aqua.co.jp

■企画展示『BEAUTY OF NATURE 自然は美しい。観る、学ぶ、創る。』概要

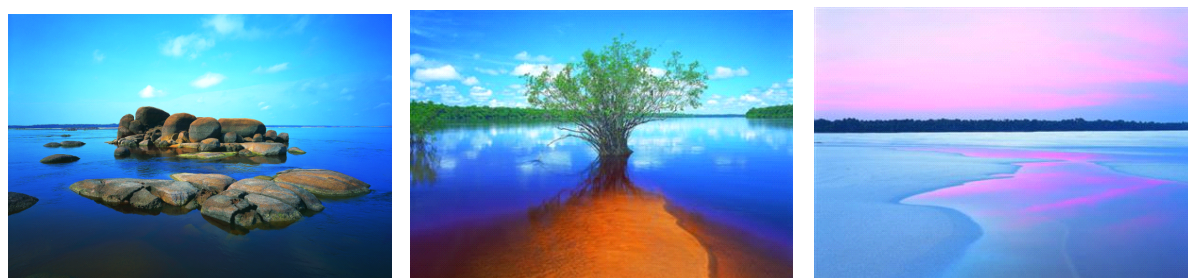
【写真展示】特別写真展示『BEAUTY OF NATURE 自然は美しい。観る、学ぶ、創る。』

開催期間：2016年3月31日(木)～5月31日(火)

開催時間：9時00分～21時00分

開催場所：6階 イベントスペース

開催内容：幅4.8m×奥行き9.6mの特設展示ブース「観る。学ぶ。」BOXを設置し、おもに大判フィルムを用いて撮影されたアマゾンの生態風景写真13点(最大サイズ1,400mm×900mm)を天野 尚氏の紹介パネルとともに展示します。



生態風景写真

【リニューアル】アクアデザインアマノオリジナル映像上映

期 間：常設

場 所：エントランス、出口

内 容：今回の企画展に合わせて、アクアデザインアマノが新たに制作した、オリジナルの大型映像を投影します。

時 間：終日



映像イメージ

アクアデザインアマノ

アクアデザインアマノ (ADA) は、1982年創業の水草育成関連用品メーカーです。創業者である天野 尚が、自らの理想とする水草レイアウト「ネイチャーアクアリウム」を創るために必要となるオリジナルの栄養素や道具を開発したことから、ADAの歴史は始まりました。ADA製品の根底に流れる開発コンセプトは、「自然から学ぶ」ということ。水槽の中に水草や魚などの生きものが織りなす生態系を再現し、美しい水中景観をつくり上げる「ネイチャーアクアリウム」では、自然に近い環境を実現するための水槽システムが欠かせません。この自然から学んだ水槽システムのノウハウは、すみだ水族館に展示されている「水のきらめき～自然水景～」にも生かされています。



天野 尚氏 (1954-2015)

新潟県新潟市出身。写真家、水景クリエイター。幼いころから水辺や山野の自然に親しみ、独自の自然観や感性を育む。

1970年代には本格的に写真撮影を開始し、ケニアやインド、南西諸島などを訪れて風景写真や生態写真を撮影。その後大判フィルムによる撮影に取り組み、アマゾン、西アフリカ、東南アジアの世界三大熱帯雨林や世界各地の自然を記録し続けてきた。特に富士フィルムが特別に生産した8×20インチの超大判フィルムに撮影した生態風景写真は他に類を見ず、世界中で高い評価を得ている。また、自然の撮影を通して培われた独自の水草レイアウト理論に基づく「ネイチャーアクアリウム」の手法を確立し、世界的な水景クリエイターとして長年にわたって活躍。すみだ水族館の「水のきらめき～自然水景～」を始めとした膨大な数の水景作品を残している。



天野 尚氏

「水のきらめき～自然水景～」とは

「水のきらめき～自然水景～」は、水槽の中に自然さながらの水中景観を創造することをコンセプトとした水草レイアウトです。自然の河川や湖沼にならない、水槽の中に流木や石を配置し、水草を繁茂させることで、その環境を再現しています。また、「水のきらめき～自然水景～」の中には生態系の仕組みが息づいており、水草が光合成を行って成長することで、魚や微生物へ酸素を供給し、生態が水質を浄化しています。この生態系の仕組みによって、水草はより美しく繁茂し、魚たちも健康に暮らすことができるのです。そして私たちは、自然に近い環境の中で、魚たち本来の姿を観察することができます。バリエーションに富んだ「水のきらめき～自然水景～」をご覧ください。(～水のきらめき～自然水景ゾーン解説パネルより)



原生林の構図



スイレンの水辺



草原と石林



熱帯のパラダイス



熱帯雨林の水城

施設概要

施設名称	すみだ水族館			
英名	SUMIDA AQUARIUM			
運営会社	オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：松本 哲男）			
開業日	2012年5月22日（火）			
場所	東京都墨田区押上1-1-2 東京スカイツリータウン・ソラマチ 5F・6F			
営業時間	9:00～21:00 ※入場受付は閉館の1時間前まで ※季節による変更あり			
休館日	なし（年中無休）※水族館のメンテナンスやイベント等による臨時休業あり ※2016年4月11日（月）は貸切イベントのため、9時～16時30分（入場受付は15時30分まで）に営業時間を変更いたします。			
公式ホームページ	http://www.sumida-aquarium.com			
料金 （消費税込み）	【個人のお客さま】			
		大人	高校生	中・小学生 幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,050円	1,500円	1,000円 600円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方（1名）は、一般料金の半額			
	年間パスポート	4,100円	3,000円	2,000円 1,200円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。			
	【団体のお客さま】			
	一般団体（20名様以上）	1,850円	1,350円	900円 540円
	学校団体 ※引率の教員の方は無料（一部上限あり）	保護者・ 高校生 以上	中学生	小学生 園児 (0歳から 有料)
		1,200円	720円	600円 360円
※学校の行事としてのご入場の際の適用				
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・東武スカイツリーライン「とうきょうスカイツリー」駅すぐ ・東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線・京成押上線・都営地下鉄浅草線「押上（スカイツリー前）」駅すぐ ※当館には専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。 			
館長	山内 将生（やまうち まさお）			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室（計2ヶ所） ・おむつ替えコーナー（計8台） ・盲導犬などの介助犬の同伴可能 			